

アジアカップ 第15回 三重県ユース(U-15)フットサル大会 実施要項

1. **主 催** (社)三重県サッカー協会
2. **主 管** (社)三重県サッカー協会 3種委員会、フットサル委員会
3. **後 援** 中日新聞社、スポーツショップアジア、鈴鹿市サッカー協会
4. **期 日** 2008年 6月 6日(土)予選リーグ
27日(土)決勝トーナメント
5. **会 場** 6/6: 鈴鹿市体育館
6/27: 県営鈴鹿スポーツガーデン体育館
6. **参 加 資 格** 2009年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った15歳未満(ただし中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチームであること。(最大登録人数20名)
第1項のチームに登録された選手であること。
第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および移民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
資格を有するフットサル審判員を1名以上帯同していること。
チーム及び選手の二重登録は認めない。
7. **競 技 形 式** 予選リーグ: 21チームを3チームずつ7グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チームとグループ2位チームのうち成績上位1チームが決勝トーナメントへ進出する。
決勝トーナメント: 上位8チームによるトーナメント戦を行う。
予選リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1)得失点差 (2)総得点数 (3)当該チーム間の対戦成績 (4)抽選
予選リーグの各グループ2位チームのうち、決勝トーナメントに進出する1チームは、以下の順序により決定する。
(1)グループ内での勝点合計 (2)得失点差 (3)総得点数 (4)抽選
8. **競 技 会 規 定** 大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
ピッチサイズ: 原則として36m×18m
使用球: フットサル用ボール
競技者の数
(1)交代要員の数: 7名以内
(2)ベンチに入ることができる人数: 10名以内(交代要員7名以内、役員3名以内)
競技者の用具
(1)シューズ: 靴底は原則として接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみを使用可能とする。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(2)すね当て：着用のこと

試合時間

(1) 20分間（前後半各10分間）のランニングタイム

(2)ハーフタイムのインターバル：3分間（前半終了から後半開始まで）

試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

(1)リーグ戦：引き分け

(2)トーナメント戦：代表3名によるPK方式により勝敗を決定する。

本大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。

本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会運営委員で決定する。

9. ユニフォーム

ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームをフットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。

チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

シャツの前面、背面にフットサル大会登録票に記載した選手番号を付けること。

ショーツのも選手番号を付けることが望ましい。

選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。

ユニフォームの色、選手番号のフットサル大会登録票提出後の変更は認めない。

ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

その他の事項については、本協会「ユニフォーム規程」に則る。

10. 参加費 1チームあたり5,000円（チーム登録費込み/抽選会の時に徴収）

11. 組合せ 2009年5月10日（日） 3種委員会総会後に抽選会を行う。

12. その他 大会当日にフットサル選手証を必ず持参して下さい。
帯同審判員はフットサル審判員証などの資格を証明できるものを大会当日に必ず持参して下さい。
チームで出たゴミは必ずお持ち帰り下さい。
参加者のケガなどの負傷については各チームで責任をもって対処願います。